

## 抗 HBsAg-S 領域、ポリクロナール抗体

### Anti-HBsAg S Domain, Polyclonal Antibody

B型肝炎ウイルス（HBV）表面抗原（HBsAg）の全長はLタンパク質（抗原）と呼ばれ、Pre-S1、Pre-S2、S、3つの領域から構成されています。S領域は単にHBsAgとも呼ばれます。感染者の血清中に多く見られるため、HBV感染の診断にも利用されています。一方、Pre-S1領域はHBVがヒト肝細胞を認識するドメインで、ヒト肝細胞にはPre-S1領域を認識する受容体があると言われています。一方、Pre-S2領域はHBVの細胞内への侵入に係る他、肝細胞ガン発症にも関係すると言われています。本品はHBsAgのS領域に対するポリクロナール抗体です。

#### 一般特性

抗体作成動物：白色ウサギ  
 状態：溶液（生化学実験では不活性の保存剤が入っています）  
 容量：100 µg  
 濃度：1 mg/mL  
 免疫原：S抗原粒子（サブタイプ adr）  
 精製：Protein Aによるアフィニティー精製  
 保存：4°C（長期の場合は凍結融解を避け、-20°Cで保存下さい）  
 用途：ELISA、ウェスタン（共に0.5~10 µg/mLの範囲でご利用ください）

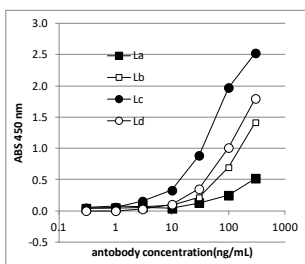
#### 製品番号

製品番号	製品名
BCL-ABPS-01	Anti-HBsAg-S Antibody, Poly

#### 抗原特異性

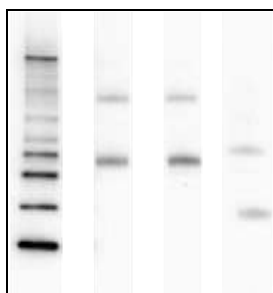
本抗体はS領域のみを認識し、Pre-S1やPre-S2領域は認識しません。

#### 遺伝子型特異性



4種の遺伝子型のL抗原（粒子）に対する抗体の結合を調べた結果、遺伝子型による違いが見られ、C>D>B>Aの順で結合が弱くなりました。

#### 実施例：ウェスタンブロット

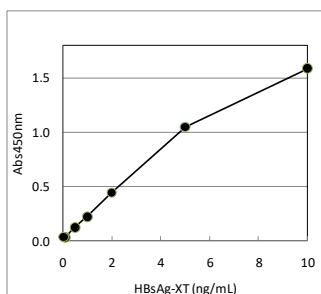


M ; Marker

- Antibody: anti-Pre-S1 (Code# BCL-ABP1-01)  
Antigen: BNC-L (Code # BCL-AG01)
- Antibody: anti-Pre-S2 (Code# BCL-ABP2-01)  
Antigen: BNC-L (Code # BCL-AG01)
- Antibody: anti-S antigen (Code# BCL-ABPS-01)**  
Antigen: BNC-XT (Code # BCL-AGX02)

注：抗原であるBNC-LやBNC-XTにおいて2本のバンドが見えますが、下方はモノマーであり、上方はダイマーです。

#### 実施例：ELISA



#### ELISA 条件

固相化 IgG: 本抗体:3mg/mL  
 炭酸バッファーに溶解し固相化  
 ブロッキング: k-Block-e (Code#: BCL-BKHE-01)  
 検出 IgG: anti-S monoclonal HRP-labeled:20 ng/mL  
 抗原 HBsAg XT (Code#: BCL-AGX-02):